

# 貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>362,170,065</b>	<b>流動負債</b>	<b>792,815,720</b>
現金及び預金	111,197,641	支払手形	162,466,712
受取手形	8,753,218	買掛金	91,350,406
売掛金	141,625,435	短期借入金	100,000,000
たな卸資産	68,641,356	1年以内長期借入金	258,000,000
前払費用	249,472	未払金	82,066,939
未収金	8,378,221	未払費用	25,769,152
立替金	3,565,209	前受金	21,520,502
前渡金	17,484,000	預り金	2,478,632
その他金	2,371,052	未払法人税等	26,306,639
貸倒引当金	△95,539	未払引当金	12,100,186
		その他	10,756,552
<b>固定資産</b>	<b>2,600,753,270</b>	<b>固定負債</b>	<b>1,021,126,545</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>2,338,339,869</b>	リース債務	4,543,245
建物	138,536,227	長期借入金	984,000,000
構築物	2,914,639	退職給付引当金	32,583,300
機械装置	22,023,628		
工具器具備品	10,039,620		
リース資産	8,257,755		
土地	2,156,568,000		
<b>無形固定資産</b>	<b>1,004,367</b>		
ソフトウェア等	54,000		
電話加入権	950,367		
<b>投資その他の資産</b>	<b>261,409,034</b>		
投資有価証券	44,640,000		
関係会社株式及び出資金	215,872,515		
その他	896,519		
<b>資産合計</b>	<b>2,962,923,335</b>	<b>負債合計</b>	<b>1,813,942,265</b>
		<b>(純資産の部)</b>	
		<b>株主資本</b>	<b>1,148,981,070</b>
		資本金	308,000,000
		資本剰余金	785,045,753
		資本準備金	457,506,708
		その他資本剰余金	327,539,045
		利益剰余金	55,935,317
		利益準備金	914,206,796
		繰越利益剰余金	△858,271,479
		<b>純資産合計</b>	<b>1,148,981,070</b>
		<b>負債及び純資産合計</b>	<b>2,962,923,335</b>

## 個 別 注 記 表

### 1. [重要な会計方針に係る事項]

#### 1. 資産の評価基準および評価方法

##### (1) 有価証券の評価基準および評価方法

###### ① 子会社株式および関連会社株式

移動平均法による原価法

###### ② その他有価証券

i. 時価のないもの…………… 移動平均法による原価法

##### (2) 棚卸資産の評価基準および評価方法

総平均法による原価法

(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げ法)

#### 2. 固定資産の減価償却方法

##### (1) 有形固定資産…………… 定率法

ただし平成10年度以降取得の建物については定額法

主な耐用年数 建物・賃貸用建物

15年～50年

機械装置

7年～15年

工具器具備品

2年～20年

##### (2) 無形固定資産…………… 定額法

##### (3) リース資産…………… 定額法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。なお、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

##### (4) 長期前払費用…………… 定額法

#### 3. 引当金の計上基準

##### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

##### (2) 退職給付引当金

当期末における退職給付債務の見込額に基づいて、計上しております。

##### (3) 賞与引当金

当期末における賞与支払い債務の見込額に基づいて、計上しております。

#### 4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の処理方法

税抜方式によっております。

### 2. [当期純損益金額]

当期純利益 1,085 百万円